

学校だより

大津市立逢坂小学校

逢坂



人・自然と豊かに関わる子どもの育成

よく考える子ども

思いやりのある子ども

たくましい子ども

令和元年9月2日

児童数438名

文責：八尾雅之

夏休みが終わり、2学期が始まりました



9月2日、小学校に子どもたちの笑顔が帰ってきました。

夏休み中にごんばって取り組んだ宿題を大事そうに抱えてくる子、
久しぶりの友だちの顔を見て思わず駆け寄る子、先生にお話したいこと
がいっぱいあるらしく、一生懸命話し込む子……、みんなとても楽しそうです。
夏休み中に事故などの連絡が無く2学期を迎えることができ、よかったです。
2学期も、どうぞよろしくお願いいたします。

2学期も、『逢坂キッズの約束』の実現に向けて取り組みます

『逢坂キッズの約束』は「あいさつ、もくもくそうじ、ことばづかい」の3つです。
1学期の間に「あいさつ」はかなりできるようになってきました。また「もくもくそうじ」
にもごんばって取り組んでいるクラスが見られます。この2つをもっとしっかりできるよう
に、そして最後の「ことばづかい」も普段から意識できるように進めていきたいと考えてい
ます。これらにきちんと向き合うことで、より『笑顔あふれる逢坂小学校』に近づくことが
できると考えます。 各ご家庭での連携協力をお願いいたします。

夏休みの学校では

体育館がピカピカ！！

体育館の外側の壁や窓ガラスは、先日までクモの巣などで黒く汚れていました。その汚れを地域の企業である松浦組さんが、ボランティアで掃除をしてくださいました。高所作業車や、高圧洗浄機などを使い、たいへんきれいな体育館にしてくださいました。掃除をしていただいた当日は暑さのとても厳しい日でした。そんな中、作業員の方は汗びっしょりになり一日作業をしてくださいました。真っ白な壁、ピカピカの窓ガラスを見て感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。



先生たちも勉強しています

夏休み、「先生たちはゆっくり休んでいるんだろうなあ」なんて、思っている人も多いと思いますが、とんでもない。いろいろな勉強会にたくさん参加しています。2学期から逢坂の子どもたちにどんな学習をしたら楽しく、やる気になってくれるかなあと、真剣そのものです。何歳になっても勉強です。



校長室から

ゴルフの全英オープンで日本の渋野選手が優勝した。渋野選手を語る時のキーワードは『笑顔』。笑顔は元気をもたらす物事を前向きにとらえ、人との友好を生み出す。笑顔の持つ力は大きい。子どもたちも教職員も保護者や地域の皆さんも、皆が笑顔でいるためにできることをそれぞれが実行しましょう。

逢坂小学校が **コミュニティ・スクール** になりました。

コミュニティ・スクールは、地域・家庭・学校が力を合わせて子どもたちの教育環境を充実させるための仕組みです。

これまで学校が定めた「めざす子ども像」に向かって教育活動を進めてきましたが、これからは三者で考えた「めざす子ども像」の実現に向けて取り組みます。

この制度を取り入れることを推進している大津市では、これまでに14の小学校がコミュニティ・スクールになっていましたが、近年中にすべての小学校がコミュニティ・スクールになる予定です。元々地域の皆さんから力強いご支援をいただいていた逢坂小学校です。より地域の学校として愛され、信頼される学校づくりに励んでいきます。

8月28日(水) 総会および第1回学校運営協議会

教育委員会が定めた学校運営協議会の委員および、学校が平素よりご支援をいただいている地域の皆さん、また大津市教育委員会の八田教育委員にもご出席いただき、総会および第1回運営協議会を行いました。



開会行事：学校運営協議会の委員、関係者、教職員等40名余りで総会を行いました。



任命、委嘱：八田教育委員から委員に任命書、委嘱状を手渡していただきました。



研修：元真野北小校長の山元先生に真野北小の取り組みを紹介していただきました。



熟議：学校運営協議会で最も大事な取り組みが、この『熟議』です。今回は6グループに分かれ、「逢坂小のつよみ、よわみ」をテーマに話し合い、そこから、今後何を大切にしていきたいかを検討しました。熱心な討議が行われました。



閉会行事：会長に就任いただいた自治連合会長、赤井様や八田教育委員からご挨拶をいただきました。

始まったばかりの『コミュニティ・スクール』です。すぐにその成果をお伝えすることは難しいかと思いますが、少しずつ軌道に乗せ、逢坂小学校がより良い学校になるために地域、家庭、学校が力を合わせていきたいと思っています。

*『コミュニティ・スクール』の概要に関しては大津市教育委員会ホームページにも紹介されています。ご覧ください。